



第35回全日本レディースバドミントン選手権大会 (都道府県対抗・クラブ対抗) 平成29年7月20~23日

都道府県対抗

静岡県Aチーム 監督 山下奈奈



静岡県Bチーム 監督 山城芳子



選手 林綾香・中野妙・太田川真希・橋本裕美
橋口知美・石田ゆき・山本晴世
遠藤弥生・米田陽子

選手 野田夏帆・中山裕美・伊藤祐佳
松浦妃佐乃・落合純子・三井栄子
稲森修子・浅原八重美・小林朋子

予選リーグ 決勝トーナメント
静岡A 3-0 大分県 2回戦 2-0 岡山県
2-1 茨城県 3回戦 0-2 愛知県
3-0 山口県

予選リーグ 決勝トーナメント
静岡B 0-3 千葉県 1回戦 1-2 北海道
3-0 奈良県
2-1 長崎県

リーグ1位 **結果 ベスト8**

リーグ2位



「がんばった全国大会」

静岡県レディース連盟 会長 角谷 泰子

7月21日全国大会初日、まだ人気もない体育館入口に、緊張した面持ちで役員たちが足早に集まります。笑顔を見せてはいるものの、まさに今から始まる全国大会に私たちはしっかりと準備をしてきた、そんな思いが伝わってくるようです。心配された選手受付も、前夜遅くまで入念なチェックのお陰で混乱もなく、また幾度となくオーダーが出されてからのシミュレーションをしてきた進行役員たちは、スムーズに競技をスタートさせました。

一方、選手や審判員の待機所になったサブアリーナは放送が届かず、焦りもあるだろうに、担当する役員の中には如何ほどだろうと気をもみました、そんな中であっても、的確に業務を遂行し、選手を笑顔でコートに送る姿に安堵しました。

大会二日目は、観覧席がほぼ満席となり、選手席確保の対応に追われるほどでした。そんな応援合戦は選手たちの志気を益々高め、まさに全国大会にふさわしい盛り上がりとなったのですが、試合は夜の9時すぎまで続き、選手もスタッフもヘトヘトになった一日でした。

大会三日目、準決・決勝・閉会式と続き、最後まで気の抜けない最終日。サブアリーナから頂点を目指す選手たちの先頭を歩く、凛と背筋を伸ばした主審、選手たちをコートで迎える審判員、堂々としたその振る舞いはとても頼もしく感じました。そして、どの選手もシャトルが床に着くまであきらめない、粘り強いラリーの応酬は、本当に見ごたえのある熱戦ばかりでした。

やがて、全てのコートが取り払われ、静寂に包まれたアリーナの中央、閉会式は、黄色のユニフォームを着た百余名のスタッフに見守られ終了しました、大会中も、また大会後も選手からも日本レディース役員や関係者から、労いの言葉と共に「心配りのきいた良い大会でした」と、温かいお声をいただいたことは大変ありがたいことでした。

みんなに支えられた静岡大会でした。

みんなで頑張った静岡大会でした。

最後になりますが、惜しみないご支援を賜りました静岡県バドミントン協会の皆さま、誠実できびきびと業務をこなしてくれた高校生と、ご指導くださった諸先生方、そして大会に携わった全ての関係者の皆さまに、レディース連盟役員・スタッフ一同より御礼申し上げます。

ありがとうございました。



左から静岡県チーム、小林さん・山本さん
静岡県バドミントン協会 石川会長
日本バドミントン協会 総貫会長
日本バドミントン協会 銭谷専務理事
静岡県レディースバドミントン連盟 角谷会長

クラブ対抗 スルガウィングス

監督兼選手 寺尾順子

選手 中山委佐子・竹下すみ子・碓井陽子
増井ゆき子・近江明美・沢田恵・稲葉珠美
予選リーグ 結果 リーグ3位

- 1-2 AYAGAWA (香川県)
- 0-3 渋川あじさい (群馬県)
- 3-0 八郎瀧バドミントン協会 (秋田県)



クラブ対抗 プリマドンナ 監督 松本恵子

コーチ 遠藤恵子 マネージャー 太田智子

選手 松本恵子・遠藤恵子・太田智子・可児恵美
大塚智恵子・木下有里・長倉美奈子
予選リーグ 結果 リーグ3位

- 0-3 松山レディース (愛媛県)
- 1-2 NANBU (千葉県)
- 2-1 平野クラブ (大阪府)



第33回 若葉カップ全国小学生バドミントン大会 (団体戦) 静岡県予選

平成29年5月6日 御殿場市立体育館



男子団体 優勝 富士山バドミントン



女子団体 優勝 広幡バドキッズ

第4回 静岡県小学生ダブルス大会

平成29年7月1日 (土)

沼津市民体育館

6年生男子ダブルス

- 1位 兼子大輝・日吉佑斗 (SBC スクール)
- 2位 勝又継心・眞田柊太郎 (御殿場ジュニア)
- 3位 吉川晶太・山本 千 (どんぐりジュニア)

5年生男子ダブルス

- 1位 勝又翔哉・勝又悠翔 (富士山バドミントン)
- 2位 塩川真輝・梅原歩志 (富士山バドミントン)
- 3位 泉悠斗・狩野颯天 (SBC スクール)

4年生男子ダブルス

- 1位 藤原豪己・山田 朔 (どんぐりジュニア)
- 2位 赤池 心・橋本凜之介 (NSY Fuji)
- 3位 瀬戸奏大・与那原稜央 (SBC スクール)

3年生男子ダブルス

- 1位 山下陸翔・中野開仁 (岩松ジュニア)
- 2位 山本 宙・興津洗雅 (西豊田ジュニア)
- 3位 河角大輝・山口瀬名 (富士中央バドミントン)

6年生女子ダブルス

- 1位 馬飼野朱李・野村愛華 (富士山バドミントン)
- 2位 石井琴巳・緒方彩月 (伊東ワールド)
- 3位 服部花音・角田智子 (富士山バドミントン)

5年生女子ダブルス

- 1位 長谷川幸咲・富田紗也 (広幡バドキッズ)
- 2位 井原理緒・大畑ゆら (広幡バドキッズ)
- 3位 竹田紗良・北村愛葉 (藤枝ジュニア)

4年生女子ダブルス

- 1位 西野綾華・大村寧音 (広幡バドキッズ)
- 2位 中野紗愛・伊藤蒼来 (NSY Fuji)
- 3位 町田心羽・酒巻汐莉 (岩松ジュニア)

3年生女子ダブルス

- 1位 天野祐希・長谷川翼咲 (広幡バドキッズ)
- 2位 五十右夕芽・安間心咲 (広幡バドキッズ)
- 3位 村井怜未・石黒唯菜 (NSY Fuji)

